

平成28年度
桜紫会

会員の集いご案内

日時

平成28年 11月19日(土)

10:30受付開始 11:00~14:00

会場

高松国際ホテル(瀬戸の間)

高松市木太町2191-1 TEL087(831)1511

会費

5,000円

40歳未満(平成9年以降)の卒業生は4,000円

レジェンド! 怪童中西太の「何苦楚」野球人生



中西 太氏

(昭和27年卒)

この春、復活の兆しを魅せた「野球王国香川」を代表する我が高松一高の大先輩まさにレジェンド!「怪童中西太」さん。高松一高時代は、本塁打を量産、3度の甲子園で活躍し「怪童」と呼ばれ、西鉄ライオンズに入団。プロ入り1年目から活躍し新人王を獲得。入団2年目には、昨年の流行語ともなった打率3割・30本塁打・30盗塁の「トリプルスリー」を「打率.314 36本塁打 36盗塁」、20歳の最年少で達成!その後も首位打者・本塁打王・打点王のタイトルを多数獲得し、三部門のうち二部門を同時に獲得すること4回、「三冠王」の呼び名は「中西太」さんの活躍により誕生した。「ピッチャーの肩口を抜けた打球がバックスクリーンを越えていった!」「ショートがジャンプした打球が左中間スタンドにライナーで飛び込んだ!」「ファウルチップでボールの焦げたにおいがベンチまで届いた!」「素振りの音が相手ベンチまで聞こえた」など、非凡な打力の数々の伝説を残す。29歳最年少で西鉄ライオンズの監督を務める。その後、日本ハム・阪神の監督を務めた。また、指導者としても稀有な存在で、ヤクルト時代の若松勉、阪神時代の掛布雅之をはじめ、近鉄のラルフ・ブライアント、ヤクルトの岩村明憲など数々の好打者を育てた手腕は、高く評価され継承されている。

そんな、プロ野球界のまさにレジェンドである中西太さんに、高松一高時代の話を含め、いかに苦難を乗り越え成功をなしたのか、また、数多の名選手はどのように誕生したのか、座右の銘である「何苦楚」野球人生について語っていただく。

略歴

昭和8(1933)年香川県高松市生まれ。昭和27(1952)年高松第一高校卒業。西鉄(西武の前身)に入団し新人王を獲得。翌年には史上3人目の3割30本塁打30盗塁以上を達成。同37年からは選手兼任監督となる。同44年に引退するまで首位打者2回、本塁打王5回、打点王3回獲得。引退後は日本ハム・阪神監督を務めた。1999年、野球殿堂入り。



出席の申込みは下部を切り取り、桜紫会事務局までFAXまたは郵送・メール・お電話で

申込締切日●11月4日(金) 厳守

桜紫会事務局●FAX(087)861-0246 TEL(087)861-0244 E-mail:info@ohshi-kai.com
〒760-0074 高松市桜町2丁目5番10号(高松一高内)

キ リ ト リ 線

平成28年度 桜紫会 会員の集い に出席します

ご芳名

ご卒業年

*お持ちの方はメールアドレスをお書き下さい。

E-mail

ご住所

☎ () —

バスの利用も事前申込みが必要です。

送迎バス

行き

- ☐ JR高松駅→会場 10時00分(路線バス13番乗り場)
☐ 利用しない

*申込者が揃わなくても出発時間に発車しますのでご注意ください。

帰り

- ☐ 会場→高松空港 (発車時刻は当日お知らせします。)
☐ 会場→JR高松駅 (発車時刻は当日お知らせします。)
☐ 利用しない



*個人情報は桜紫会のご案内にのみ、使用させていただきます。